



# あわじ1

謹賀新年

今年も輝かしい一年が訪れますように。(沼島から昇る朝日)

主な内容

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 新年のあいさつ …… 2~3 | いきいき健康生活 …… 18~19  |
| 市政ひろば …… 4~5   | 心のかけはし …… 20~21    |
| お知らせ …… 6~13   | まちかどトピックス …… 22~23 |
| 情報瓦ばん …… 14~15 | 文化祭、わがまち元気 …… 24   |
| まなびの扉 …… 16~17 |                    |

# 任期4年を振り返り、市民の皆様へ感謝！

南あわじ市長 中田勝久



市民の皆様、謹んで新年のご祝詞を申し上げます。日頃は、市政運営に對しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成17年1月に南あわじ市が誕生し4年が経過いたしました。市民の皆様、議員各位のご労苦やご支援のお陰をもちまして、まちの基礎づくりが整いつつあります。衷心より感謝とお礼を申し上げます。

私は、南あわじ市初代市長という重責を全うすべく「人を大切にしたい行政運営」「夢・知恵・元氣を出せるふるさとづくり」に心がけてまいりました。

市内全域にケーブルテレビネットワーク網を配備し、多数のサイレンやスピーカーによる災害告知システムの整備、デジタル化への対応、県下でも一二番と言われている小中学校の耐震化100%、保育料の第2子無料化や企業誘致による雇用の確保などにも努めてまいりました。

一方、厳しい財政状況の中、皆様方のご理解ご協力を得ながら、四役・職員給与カットや人員削減、行政評価制度や民間活力の導入など、痛みを伴う行財政改革へ真つ向から取り組みました。

しかし、まだまだ解決しなければならぬ課題が山積みであります。特に、

防災対策では、三原川水系河川整備計画の実現による低地対策や、津波防災ステーション建設などの津波対策を早急に完成させる必要があります。

一方、高速道路の料金低減化と併せて、観光庁からご指定いただいた地域観光圏を活かし、沢山の「ふるさと資源」を有する南あわじ市を大々的に売り出さなければなりません。農工商連携に象徴されますように、「安心・安全」を商品化し、丁寧でまじめな仕事をした特産品等をプロデュースしながら、生活者の目線に立った消費振興が必要で

更に、行財政改革は勿論、大きな潜在能力を秘めたすばらしい「宝船・ふるさと南あわじ市丸」の可能性を市民の力を結集しながら一丸となつて未来に向かうことが必要です。

皆様のご活躍、ご健康、ご多幸をお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

# 市民の皆様の参画と協働によって

南あわじ市議会議長 森田宏昭



新年あけましておめでとうございませう。新しい年をご健健で希望をもって迎えられますこと心よりお慶び申し上げます。南あわじ市議会を代表して新年のごあいさつを申し上げます。

昨年11月末に行われました役員改選により、議会の構成が変わりました。気持ちを引き締め、市民の皆様への負託に応えるため、日々努力してまいります。

さて、昨夏のサブプライム危機に端を発して、国際金融不安による世界同時不況の影響が心配されているなか、三位一体改革をはじめとする国の行財政改革により全国の自治体に対応に苦慮していますが、特に地方では景気が悪化し、都市部との格差も拡大しております。南あわじ市においても、地場産業など地域経済の低迷に加え一段と厳しい状況であり、市の財政も同様であります。こうした状況化では、国・自治体が一体となつて緊急的な対策を講じなければなりません。

そして、中長期的には、今日のように市民ニーズの多様化、少子高齢化社会の到来など社会情勢の変化において、市民サービスの範囲が拡大する一方、市の財政は非常に厳しく、行財政改革のなかで職員の削減をはじめ、歳出のカットを余儀なくされています。

このような状況において、市民の皆様が市政に参画していただく。自分たちの地域を住みやすくするため、知恵や力を出し合つて地域づくりに取り組んでいただく。参画と協働を積極的に推進していくことが今強く求められています。厳しいときこそ、市民の皆様が「参画と協働」がまちの力となり活性化につながるものと考えます。

変革のなかにあつて、議会に課せられた役割、使命は大きいものがあります。今期議会も本年11月10日で任期満了を迎える節目の年、議会としまして市民生活を重視したまちづくりが展開できるよう精一杯取り組んでまいります。

どうか、今年もより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健康とご多幸を祈念して新年のごあいさつとさせていただきます。



## 南あわじ市の出来事

- 1月**
  - ▲「南あわじ市財政健全化計画」を発表
  - ・大鳴門橋記念館の愛称、「うずの丘」に決定
  - ・観光ボランティアガイド養成講座開講
  - ・「南あわじ交通事故なくし隊」結成
  - ・「子育て支援ハンドブック」作成
- 2月**
  - ▲中山峠に子育て支援啓発看板を設置
  - ・南あわじカギかけ草の根運動推進協議会が発足
- 3月**
  - ▲ケーブルテレビ整備事業の工事完了
  - ・市の企業立地基本計画に国4省庁が同意
  - ・阿万バイパス全線開通
  - ・オニオンタワー完成



## 2008年を振り返って

- 4月**
  - ▲沼島ヘリポートが竣工
  - ・収税課、企業誘致課、下水道加入促進課を新設
  - ・市の温水浴施設に指定管理者制度を導入
  - ・丸山と阿那賀漁協が合併、南あわじ漁協誕生
  - ・後期高齢者医療制度が始まる
- 5月**
  - ▲業種・分野別行政懇談会を実施
  - ・「ささら踊り」を市指定無形民俗文化財に指定
  - ・「文化・スポーツ合宿誘致支援事業」開始
  - ・学校給食センター「県版 HACCP」認定
  - ・公民館講座「よくばりチョイス」開講
- 6月**
  - ▲ますだおかだの増田さんが福良なないろ館を訪れ「淡路島」の歌をPR
  - ・市内の小中学校で「下水道教室」開催



- 7月**
  - ▲三原中学生と南淡中学生がオーストラリアで人形浄瑠璃の海外公演
  - ・「南あわじ市どぶろく特区」が国の特区に認定
  - ・企業団地に三洋エナジー(株)新工場建設開始
  - ・榎列上幡多にリサイクルセンター建設開始
- 8月**
  - ▲「縁結び相談」をスタート
  - ・新商品開発に向け「農工商連携推進会議」開催
  - ・第3子のいる家庭に「ゆめるんカード」発行
  - ・南あわじ市にコウノトリ飛来
- 9月**
  - ▲阿万海岸海水浴場でウミホテル観測
  - ・議員定数を4人減の24人とする条例改定案が可決
  - ・選挙の「投票所・投票区域」再編



- 10月**
  - ▲「淡路島牛丼プロジェクト」スタート
  - ・ふるさと南あわじ応援寄附金の受付開始
  - ・国が淡路島を「観光圏」に認定
  - ・休日窓口の証明書受取サービス開始
- 11月**
  - ▲商工会青年部が「くらしの便利帳」を発行
  - ・連合自治会の支部制度廃止を決定
  - ・結婚促進事業「ハッピーマジック」会員から結婚第一号
- 12月**
  - ▲緊急経済対策「市民の暮らし応援振興券」発売
  - ・市民参画のまちづくり委員会が発足

### ハッピーマジック会員・結婚第1号

#### 結婚促進事業に成果



▲中田市長へ婚姻届を手渡す山上さんと榎本さん

南あわじ市では、少子対策の一環として結婚促進事業「ハッピーマジック」を平成19年8月から取り組んでいます。この会では、独身男女の出会いの場を提供するため、会員制の交流イベントを行っています。

このほど、このイベントで知り合った山上佳彦さん（優文）と榎本成子さん（福良）がめでたくゴールイン。11月23日、市役所緑庁舎を訪れ、婚姻届を提出しました。この

日、中田市長が婚姻届を受けとり、「笑顔があふれる家庭を築いてください」と二人を祝福しました。ハッピーマジックについて、榎本さんは「みんな気軽に参加すればいいと思います」と話していました。

12月10日現在、ハッピーマジック会員は222人登録されており、今後も様々なイベントを開催していきます。（14頁参照）  
少子対策課 ☎44・3040

### 米づくり、一から体験

#### リトルファーマーズ

農業体験を通じて、子どもたちに、「農業と「食」」について学んでもらおうと、市教育委員会では5月から子ども農業体験事業「リトルファーマーズ」を実施してきました。

11月29日、最終回となる第6回目の体験教室が伊加利地区公民館で行われました。この日は、市内の小学生42人が参加。自分たちの手で植え、手刈りして、馬に掛けて乾燥させ、千歯こきで脱穀した、もち米20升を使って、地

域の方々や淡路広域消防職員の皆さんと一緒に餅つきを行いました。ついたお餅は、保護者やボランティアの方々の方々の協力できなこ餅や、あんこ餅に仕上げられ、子どもたちは「おいしい！」と満足そうな表情で味わっていました。また、このお餅は、伊加利地区の一人暮らしの高齢者にも、子どもたちからの手紙を添えて、民生児童委員を通じて配られました。



▲餅をつく子どもたち

人権フェスティバルが12月7日、三原公民館で行われました。席上、人権作文表彰式が行われ、受賞者の代表5人が、自ら書いた作文を披露。人権を意識して書いたそれぞれの思いを朗読しました。また式後には、メンバーの一人が耳が聞こえないというプロの歌手グループ「アツキヨ」がライブを上演。手話の実演などで、参加者もしよに参加しながら、ライブを楽しみました。



▲作文を朗読する受賞者

### 明るい選挙ポスターで大臣表彰

平成20年度明るい選挙啓発ポスターで、大橋真実さん（市小学校5年）の作品が文部科学大臣・総務大臣賞を受賞し



▲真実さんと作品を持つお父さん

ました。このコンクールには、全国から約13万人が応募し、その中の学年別1位にあたる賞として、大橋さんの作品が選ばれました。12月15日、市長室で、賞の伝達式が行われ、塚本教育長から表彰状が手渡されました。今後、ポスターは全国で選挙啓発のために活用されます。

### 人権フェスティバル

### 国生みの館、国登録有形文化財に

#### 島内5件目



▲イングランドの丘の敷地内にある「国生みの館」

イングランドの丘にある「国生みの館」が11月10日、国登録有形文化財に登録されました。島内では、5件目の登録となります。明治17年（1884年）、市福永に三原郡役所として建設された同館は、玄関部に飛び出したポーチが特徴的。要となる円柱にはレリーフなどが飾られ、古代ギリシャ風の建築を想起させます。また、木造の和建築に西洋の建築様式を取り入れたものは、明治中期

の郡役所の典型的なもので、特有の風情を感じさせます。旧三原郡役所は、阪神・淡路大震災で半壊となり、一旦解体の決定がありました。しかし、地元の強い保存要請があり、解体後一時保管され、昨年度「国生みの館」として、移築されました。現在、同館は県内現存の郡役所としては、最古のものとなっており、当時の平面设计を考えるうえで重要な建築物と考えられています。

### 市のシンボル策定に着手

#### 市民参画のまちづくり委員会が発足

南あわじ市では、市のシンボル（花、木、鳥）や市民憲章、市民音頭などを策定するため「市民参画のまちづくり委員会」を発足させました。12月3日、第1回目の委員会が市役所中央庁舎で開かれ、自治会や商工会、観光協会など各種団体の代表者8人に委嘱状が中田市長から手渡されました。

委員会では、会長に伊達勝繁連合自治会長を選任。今後、この委員会を核に、それ

ぞれの有識者を加えた専門部会を立ち上げ、市民の意見を聞きながら市のシンボルなどを決めていくことに決まりました。今後、約1年かけて取り組み、来年1月に開催予定の南あわじ市誕生5周年記念式典（仮称）で披露する予定です。伊達会長は「シンボル策定により、市民一人ひとりが一体感が持てるよう、積極的に議論していきたい」と話していました。



▲発足した市民参画のまちづくり委員会

### ASA絵画コンクール表彰式

南あわじ市と徳島県鳴門市、香川県東かがわ市の3市が一つの交流圏として活動している「ASAトライアングル交流圏推進協議会」のこのほど、3市の小学3・4年生



▲中田市長から表彰状を受ける最優秀賞の平川優奈さん

を対象に、それぞれのまちの自慢できる風景等の絵画コンクールを行いました。市内から127点の作品の応募があり、その中から15点が入賞作品として選ばれました。12月6日には、イングランドの丘で入賞者の表彰式が行われ、中田市長等より入賞者へ表彰状と記念品が手渡されました。作品は、渦潮や淡路人形、鬼瓦など、南あわじ市の観光地や特産品を子どもたちの感性で描かれた秀作ばかり。鳴門市と東かがわ市の作品と合わせて3市の主要施設で展示されました。

### 市議会、議長・副議長の改選

南あわじ市議会では、11月27日開かれた第22回南あわじ市議会定例会で、正副議長選挙が行われ、議長に森田宏昭氏、副議長に沖弘行氏が選任されました。

### らんと納税

ふるさと南あわじ応援寄附金 寄附状況の公表 (12月16日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	91件	20,113,000円
市外(島内)	19件	1,321,000円
市外(島外)	61件	6,554,140円
合計	171件	27,988,140円

詳細は市のホームページに掲載しています

## 当日、仕事や旅行などで投票できない人

### 期日前投票

投票日当日、仕事や旅行などで投票できない人は期日前投票ができます。投票場所と時間は右のとおりです。

■市役所緑庁舎、市役所西淡庁舎  
三原公民館、南淡図書館

1月26日(月)～31日(土) 8:30～20:00

■沼島総合センター  
(沼島地区に選挙権のある人のみ)

1月28日(水)～30日(金) 8:30～17:00

### 不在者投票

#### (1) 他の市区町村での不在者投票

市外に滞在のため、市内での投票ができない人は、滞在先の市区町村選挙管理委員会にて不在者投票ができます。

#### <投票までの流れ>

##### ①投票用紙等の請求を行います

「投票用紙等請求書兼宣誓書」用紙に必要事項を記入し、市選挙管理委員会に送付してください。用紙は、総合窓口センター、市ホームページ、市選挙管理委員会にあります。

##### ②投票用紙、不在者投票用封筒(外封筒・内封筒)、不在者投票証明書が送付されます

請求後、簡易書留速達でお送りします。不在の場合、郵便局留めになります。

##### ③投票に行きます

告示日の翌日から投票日前日までに、滞在先の市区町村選挙管理委員会に行き、不在者投票を行います。

#### (2) 病院・老人ホーム等の指定施設での不在者投票

都道府県選挙管理委員会から指定を受けている病院、老人ホーム等の施設に入院又は入所されている人は、施設内の不在者投票所で投票ができます。投票を希望される方は施設にお申し出ください。

#### (3) 郵便等による不在者投票

身体障害者手帳・戦傷病者手帳・介護保険の被保険者証をお持ちで、一定の要件に該当する人は、郵便等による不在者投票をすることができます。その場合、あらかじめ「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。

その他の詳しいお問い合わせは・・・  
選挙管理委員会 ☎ 43-5004

# 南あわじ市長選挙

投票日は  
**2月1日(日)**  
投票時間 7:00～20:00

告示日(立候補届出日)は、1月25日(日)



## ■投票所・投票区域が変わっています！

今回の選挙から投票区の区域が変更となっております。該当区域の有権者の方にはご注意ください。事前にお届けする「投票所入場券」には、投票所名と地図が印刷されていますので、お間違えのないようお願いいたします。

	投票所が変更になる地域	投票所
松帆	慶野、北浜、榎田、宝明寺	御原中学校
	北方、塩浜、江尻、高屋、脇田、戒旦寺、志知川、西路	松帆活性化センター
湊	登立	湊地区公民館 (湊活性化センター)
阿那賀	伊毘	阿那賀地区公民館
賀集	野田、生子、高萩、福井、福井北、牛内、東山	賀集地区公民館
	八幡西、八幡南、八幡中、八幡北、八幡東、辻川原、立川瀬、西田	ららウオーク
福良	2丁目、北納屋町、南納屋町、備前町、仲之町	南淡公民館
	東十軒家、西十軒家、仁尾、かるも、浜町、うずしお台	福良小学校(うずしおルーム)
北阿万	稲田南、伊賀野	農村環境改善センター
阿万	西町、丸田、東町	阿万スポーツセンター 体育館(町民体育館)
灘	仁頃、地野、山本、吉野、惣川、黒岩、白崎、来川	灘開発総合センター

※上記以外の地域は従来通りです



▲開票作業の様子

**選挙公報について**  
届出のあった候補者の政見等に関する記事を掲載した「選挙公報」を新聞折込で各戸配布する予定です。個別での郵送を希望される方は、南あわじ市選挙管理委員会までご連絡ください。また、一度個別郵送にされた方は、今後の選挙においても同様に郵送させていただきます。

**開票について**  
開票は、2月1日(日)午後9時30分から南あわじ市文化体育館で行います。

なお、市役所の各庁舎、公民館等の公共施設にも備え付けを予定しています。

# 税金の お知らせ

**用語解説**

**特別徴収**  
給与や年金の支払者が個人への支払い前に、税額を天引きする方法をいいます

**普通徴収**  
直接本人が納付書や口座振替で納付する方法をいいます

**公的年金にかかる住民税で特別徴収が始まります**

65歳以上の公的年金を受給している人の納税と市町村の徴収事務を効率的に行うため、特別徴収制度が始まります。これまで納付書や口座振替で住民税(市・県民税)を納付していた人は、平成21年10月支給分から、年金分の税額が年金から天引きされます。年金以外の所得がある場合、その分の税額は、普通徴収か給与からの特別徴収、またはその両方の徴収方法となります。

**住宅借入金等特別税額控除制度**

18年末までに居住を開始し、所得税の住宅ローン控除を受けている人が対象。所得税から控除しきれなかった額がある場合は、申告することで、翌年度の住民税(所得割)から税額控除することができます。

**対象の要件**

- ・所得税の住宅ローン控除を受けている
- ・平成11～18年までに居住(19年中の居住開始は対象外)
- ・税源移譲の所得税の減額で、所得税から控除しきれない住宅ローン控除の金額がある

控除の申告期間と提出先

申告期間	提出先	
	確定申告する人	確定申告しない人
2/2～2/13	-	税務課 総合窓口センター
2/16～3/16	洲本税務署 確定申告相談会場	確定申告相談会場 総合窓口センター

**控除の申告方法**  
控除の申告先・時期は右表のとおりです。

**(確定申告しない人)**  
控除申告書を源泉徴収票とともに、提出してください。昨年度の申告で20年度が控除対象となった人には1月中旬に申告書をお送りします。なお、該当の源泉徴収票の摘要欄には「住宅借入金等特別税額控除可能額」の記載があり、「住宅借入金等特別税額控除の額」より大きいことが条件です。

**(確定申告する人)**  
所得税の確定申告書とともに、申告書を提出してください。

国税務課 ☎43・5022

**控除内容**

<次のいずれか少ない方の金額>

①所得税の住宅ローン控除限度額  
②税源移譲前の税率で計算した20年分所得額

− 税源移譲後の税率で計算した20年分所得額 = 21年度の住民税(所得割)から税額控除される額

※控除は、20年度～28年度住民税に適用します  
※住宅ローン前の所得税額が"0"の場合、住民税の控除額はありません。

**21年度住民税から寄附金控除が変わります!**

**現在の控除 (20年度以前の住民税の控除)**

控除方式	所得控除方式
控除額	寄附金額-10万円
控除対象限度額	総所得額の25%

**ふるさと納税制度 (地方公共団体への寄附)**  
応援したい、貢献したいと思う地方公共団体に対して寄附を行った場合、その寄附金の額を一定限度額まで住民税から控除する制度です。

**ふるさと納税(地方公共団体への寄附) (21年度以降の住民税の控除)**

控除方式	税額控除方式
控除額	次の①と②の合計額 ①(寄附金額-5,000円)×10% ②(寄附金額-5,000円)×(90%-所得税の限界税率)※1
控除対象限度額	総所得金額の30%

※1 所得割の10%が上限

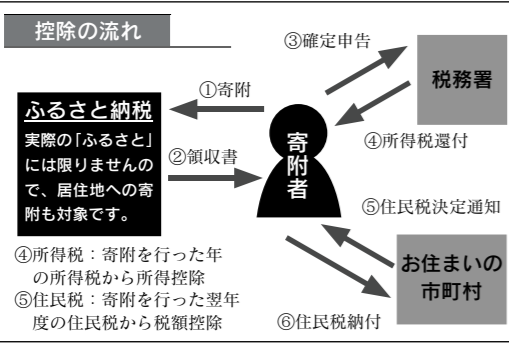
**地方公共団体以外への寄附**

21年度以降、住所地の都道府県共同募金会と日本赤十字社支部への寄附のほか、「都道府県や市町村が条例で指定した寄附金※2」も控除の対象となります。

**地方公共団体以外への寄附 (21年度以降の住民税の控除)**

控除方式	税額控除方式
控除額	(寄附金額-5,000円)×10%
控除対象限度額	総所得金額の30%

※2 兵庫県・南あわじ市共に、現時点で指定はありません



## 国民健康保険税と後期高齢者医療保険料の納付 年金からの天引き、口座振替に変更可能に

制度改正により、国民健康保険税と後期高齢者医療保険料の納付について、年金から天引きを口座振替に変更できるようになりました。

- ・申請窓口：総合窓口センター
- ・必要なもの：金融機関の届出印鑑、振替口座が分かるもの(通帳など)

**申請時期により、納付方法を変更できる時期が異なります。**

1月30日(金)までに申請いただくと、21年4月分の年金からの天引きが中止され、口座振替で納付していただくことになります。なお、口座振替の納付開始は、国民健康保険税が4月、後期高齢者医療保険料が7月からとなります。

※21年2月の年金受給時に、年金からの天引きされる方に、1月上旬に詳しいご案内をお届けします。

**制度改正の概要**

- ①2年間保険税の納め忘れがなかった人が口座振替にできる制度が廃止
- ②後期高齢者医療保険料で、世帯主・配偶者が本人(年金収入180万円未満)に代わって納める場合のみ、口座振替にできる制度が廃止

<制度変更後>

申請することで、年金からの天引きから口座振替に変更が可能に。

国民健康保険税について・・・税務課 ☎43-5022  
後期高齢者医療保険料について・・・保険課 ☎44-3003

◆所得税の限界税率(寄附者の所得税計算時に適用された税率)

## 臨時職員・パート職員募集

職種	保育所調理員(臨時)	保育所調理員(パート)	幼稚園教諭	組合立学校用務員	学校用務員	給食センター調理員	文化体育施設管理運営員
募集人数	若干	若干	1人	1人	1人	2人	1人
応募要件	①調理師免許②南あわじ市在住③普通自動車運転免許		①幼稚園教諭免許、左記②③	①南あわじ市・洲本市在住者、右記②	①南あわじ市在住者②普通自動車運転免許		
勤務先	市立保育所		市立幼稚園	広田小学校 広田中学校	市内の小中学校	給食センター(神代)	文化体育館
業務内容	調理業務		幼稚園児の保育・指導	学校用務	学校用務	学校給食調理	施設管理運営
雇用期間	21年4月1日～9月30日(更新有)						
勤務時間	8:30～17:15	8:30～12:30 8:00～12:00	8:30～16:15	8:00～16:45	8:00～16:45	8:00～16:30	8:00～21:00の内、6時間
休日	土・日・祝日(土曜日はシフト制で出勤の場合有り)		土・日・祝日、園休業期間中	土・日・祝日	土・日・祝日	土・日・祝日、学校休業期間中	月曜日ほか週1日程度
賃金 ※交通費別途支給	月額146,700円	時給950円	時給900円	月額141,900円	月額141,900円	時給900円(調理師免許取得者は時給950円)	(8:00～19:00)時給870円 (19:00～21:00)時給957円
その他	社会保険・雇用保険・労災保険(ただし、保育所調理員「パート」の社会保険・雇用保険は勤務時間による。詳しくは福祉課まで)						
試験方法	面接試験						
問合せ・申込み先	福祉課(広田広田1064) ☎44-3002		教育総務課(湊90-1) ☎37-3017		学校給食センター(神代地頭方31) ☎42-4407	生涯学習文化振興課(湊90-1) ☎37-3020	

- ◆申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入し、各申込み先へ郵送または持参(必ず希望する職種を明記)
- ◆募集期間 1月5日(月)～1月16日(金)必着  
※保育所調理員の募集締切日は、「1月23日(金)必着」です
- ◆試験日 募集締め切り後、各応募者に通知します。

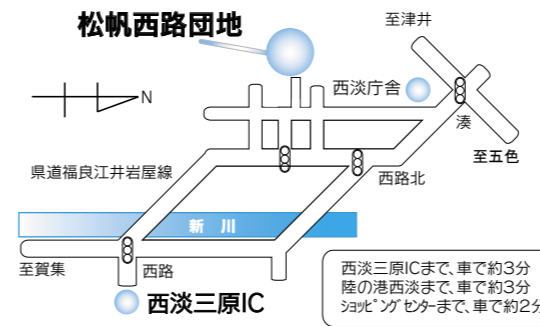
### ■学童保育指導員を募集

- ・勤務内容 主に小学校低学年の児童に、遊びを通じた生活指導等を行う
- ・募集資格 保育士資格または各種教員免許
- ・募集締切 1月30日(金)必着
- ・勤務時間 (平日)13:00～18:00  
(土・日・祝日を除く学校休業日)8:00～18:00のうち8時間
- ・採用人数 若干名
- ・賃金 時間給900円(交通費別途支給)
- ・勤務場所 公立公営の学童保育所
- ・選考方法 面接試験(2月中旬予定)
- ・採用予定日 3月24日(火)
- ・提出書類 履歴書と資格証明書の写し
- ・提出先 少子対策課(〒656-0192 南あわじ市広田広田1064、☎44-3040)

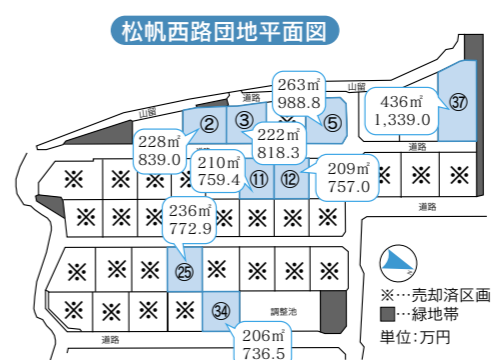
### ■介護保険認定調査員を募集

- ・勤務内容 介護保険要介護・要支援認定申請者に対する調査
- ・応募資格 介護支援専門員・看護師・保健師等の資格
- ・募集期間 1月5日(月)～20日(火)必着
- ・勤務時間 8:30～17:15(土・日・祝日を除く)
- ・賃金 月給18万500円(賞与有り・交通費別途支給)  
社会保険、雇用保険、公務災害補償加入
- ・勤務場所 長寿福祉課(南あわじ市役所緑庁舎)
- ・申し込み 市販の履歴書、現在有する資格の証明及び健康診断の写し添付のうえ、南あわじ市役所長寿福祉課(〒656-0192 南あわじ市広田広田1064)へ郵送または持参
- ・採用日 4月1日
- ・選考方法 面接試験

☎長寿福祉課☎44-3005



松帆西路団地の分譲販売を行っています。40区画中、残り8区画となりました。販売価格は1区画736万円～1339万円とお求めやすい価格となっています。お気軽にお電話ください。随時、現地をご案内します。  
☎企業誘致課☎37・3046



**市県民税 4期**  
納期限は  
**2月2日(月)**  
納税は口座振替が便利です。役所または、金融機関で。☎税務課☎43・5022

**ふれあいカレンダーを発行**  
人権尊重の社会づくりと地域で子どもを見守る意識を育もうと、市教育委員会では、「ふれあいカレンダー」を作成し、自治会等を通じて各家庭に配布しました。

カレンダーには地域の小学生の写真と人権標語を掲載しています。お手元に届いていない人は人権教育課までご連絡ください。  
☎人権教育課☎37・3019

**南あわじ市成人式**  
南あわじ市成人式は次の日程で開催します。  
▽日時 1月11日(日) 午後1時30分～(受付午後0時30分～)  
▽場所 市文化体育館  
▽対象 昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの人の人  
※案内状は送付しません。南あわじ市在住者でなくても参加できます。  
☎生涯学習文化振興課☎37・3020

**サイレンを鳴らします**  
消防団初出式を1月4日に開催するため、サイレンを鳴らします。火災と間違えないようご注意ください。  
▽日時 1月4日(日) 午前8時 ※約1分間  
なお、CATVによる屋外サイレンは、通常点検のため毎月1日正午に約5秒間、鳴らしています。※1月は除く。  
☎防災課☎43・5006

**落とし物をインターネットで検索できます!**

クリック!  
アドレス <http://otoshimono.police.pref.hyogo.jp/>  
兵庫県警ホームページ中央のボタンからもアクセスできます。

遺失物法改正により19年12月から、各都道府県内の拾得物情報がホームページで閲覧できます。☎南あわじ警察署☎42-0110

# お知らせ



市内局番を確かめておかけください

- 南あわじ市役所  
総合窓口センター  
緑 庁舎☎44-3001  
西淡庁舎☎37-3011  
三原庁舎☎43-5021  
南淡庁舎☎50-3031
- 【中央庁舎】  
議会事務局☎43-5005  
市長公室☎43-5002  
総務部  
総務課☎43-5001  
防災課☎43-5006  
情報課☎43-5003  
さんさんネット☎43-2345  
選挙管理委員会事務局☎43-5004

- 【緑庁舎】  
健康福祉部  
福祉課☎44-3002  
長寿福祉課☎44-3005  
保険課☎44-3003  
健康課☎44-3004  
少子対策課☎44-3040
- 【西淡庁舎】  
産業振興部  
商工観光課☎37-3012  
企業誘致課☎37-3046  
水産振興課☎37-3013  
都市整備部  
管理課☎37-3014  
建設課☎37-3015  
都市計画課☎37-3016  
教育委員会(教育部)  
教育総務課☎37-3017  
学校教育課☎37-3018  
人権教育課☎37-3019  
生涯学習文化振興課☎37-3020

- 【三原庁舎】  
市民生活部  
市民課☎43-5023  
税務課☎43-5022  
収納課☎43-5034  
生活環境課☎43-5024  
農業振興部  
農林振興課☎43-5025  
農地整備課☎43-5026  
地籍調査課☎43-5027  
農業共済課☎42-6210  
農業委員会事務局☎43-5029
- 【南淡庁舎】  
財務部  
財政課☎50-3033  
管財課☎50-3034  
上下水道部  
企業経営課☎50-3037  
水道課☎50-3038  
下水道課☎50-3039  
下水道加入促進課☎50-3041  
会計課☎50-3040  
監査委員事務局☎50-3050

年金だより

お問い合わせは、  
それぞれのダイヤルへ  
年金についてのお問い合わせは、専用ダイヤルをご利用ください。



ねんきんダイヤル（年金の請求や給付など）  
☎0570-05-1165  
ねんきん特別便専用ダイヤル  
☎0570-058-555  
控除証明書専用ダイヤル  
☎0570-070-117  
※1月1日～2日は利用できません。

年金相談

▽日時 2月6日（金）  
午前11時～午後3時  
▽場所 南淡公民館  
▽市民課 ☎43・5023

県病「眼科」診療体制の変更

県立淡路病院では、眼科常勤医師が不在となるため、1月から当分の間、非常勤の医師による外来診療のみとなります。  
患者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。



▽外来診療 火・木曜日の週2日  
▽手術・入院 外来診療のうえ、大学病院などへ紹介します  
▽救急診療 原則として対応できません  
県立淡路病院 ☎22・1200

松くい虫防除活動研修会

▽日時 3月8日（日）午後1時  
▽場所 慶野松原荘  
▽内容 ①講演（樹木医、景観園芸専門員から）②保全体験（慶野松原で、間伐や抵抗性マツの植栽作業など）  
▽申込期限 2月27日（金）  
▽申込 洲本農林水産振興事務所  
☎26・2103

大会結果



○数字が順位

◆新日本スポーツ連盟ソフトテニス・ミックスダブルス兵庫県大会  
（12月7日、稲美町、関係分）  
〔70歳の部〕②柏木陽子（賀集）・浜崎友昭（潮美台）  
〔90歳の部〕①新家富恵（洲本市）・阿部一生（阿万）  
〔110歳の部〕③仲間優（市）・久賀田真由美（洲本市）

◆三原緑少女バレーボール大会  
（11月24日、三原健康広場）  
▽I部①榎列②三原志知③八木、広田▽II部①榎列②倭文

◆B&G会長杯少林寺拳法淡路大会  
（11月30日、南淡B&G海洋センター武道館、関係分）  
〔組演武〕▽少年低学年③城古麻矢・高田大地（南淡）▽少年中学年②水谷真帆・金山夏希（南淡）③堀川翔平・斉藤正真（緑）▽少年高学年①福岡大輝・大植雄貴（緑）②落合佑太郎・仲野裕生（三原）③山口大貴・温泉拓也（緑）▽中・高・一般③原口紘一・近藤一輝（緑）〔団体演武〕①緑A

〔単独演武〕▽少年③落合佑太郎（三原）▽中学①土井康輔（三原）②近藤一輝（緑）▽高校・一般①宮本和季（緑）  
〔乱捕〕▽5年生①坂口聖暉（南淡）②温泉拓也（緑）▽6年生①丸添任城（三原）②菅翔悟（南淡）③落合佑太郎（三原）

◆南あわじ市家庭婦人バレーボール大会  
（12月7日、文化体育館）  
①北阿万②賀集ひまわり③グリーンクラブ、西淡ブルーマリン

★大会結果は、情報課までお寄せください（☎43・5003 ☎43・5103）。市大会規模以上のものを掲載します。

お詫びと訂正

広報12月号22頁掲載の「平川隆一さん、秩父宮章受章おめでとう」の記事で、隆一さんの読みがなを「りゅういち」と振りましたが、正しくは「たかいち」です。訂正し、お詫び申し上げます。

下水道に早期接続を！

私たちが汚した水は、私たちの手できれいにし、川や海に流さなければなりません。下水道は豊かな自然を守り、快適な環境を守るために欠くことのできない施設です。下水道整備が完了している地域の方は、早期接続をお願いします。  
区域の拡大  
1月15日から喜来・黒道・浦壁地区の一部区域で下水道が使用可能になりました。

神代地区で使用区域が拡大

早期接続に奨励金  
▽下水道の供用開始後1年以内に排水設備工事を行い、公共ますにつながる込みをされた方は、3万2400円  
▽下水道の供用開始後1年を超え2年以内の場合、1万5120円  
※奨励金は、19年8月1日排水設備工事完了検査から適用されます。  
▽下水道加入促進課 ☎50・3041

レジ袋減らし隊

レジ袋減らし隊の活動は12月末で終了しました。ごみ袋との交換は、1月末までですので、スタンプが一杯になったカードをお持ちの方は、お早めに交換してください。

市消費者協会事務局（商工観光課内） ☎37・3012



編集室から

12月は、早朝から朝日を撮影に行く毎日。山で撮り、海で撮り、何か所も回ったのち、沼島の背後からの日の出を狙いました。写真の世界、奥が深いものです。今回、「川卓」先輩から長さ30cmもある望遠レンズを借りたのですが、これを使いこなすのも持っ人の腕次第……ですね。（M・J）

広告

「広報南あわじ」に、お店の宣伝、求人情報など出しませんか？

掲載料金

1種広告 30,000円 (4.5cm×18cm)  
2種広告 16,000円 (4.5cm×9cm)  
6か月以上継続してご契約された方は…  
1種広告 20,000円 2種広告 11,000円

市内 19,500部折込

まずはお電話を！

＜お問い合わせ＞  
情報課 ☎43-5003

※この案内は、一種広告の大きさです

有料広告募集

さまざまな仕事をお引き受けします。

- 植木剪定 ○大工・左官仕事 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
- 施設管理 ○清掃 ○毛筆筆耕 ○家事手伝い（掃除・洗濯・食事支度）など



お気軽にお電話下さい

（社）南あわじ市シルバー人材センター

〒656-0478 南あわじ市市福永 358-1（三原庁舎内）  
TEL / 0799-42-5339 FAX / 0799-42-6044

広田事業所 TEL / 0799-45-0012  
福良事業所 TEL / 0799-52-0070  
西淡窓口 TEL / 0799-36-2083

広告



募集

南あわじ市神戸寮入寮者

▽入寮資格 淡路島から阪神間に就学・就職する人で、未婚の青年男女または単身赴任者。契約1年更新

▽寮の所在地 神戸市長田区房王寺町6丁目2番5号(神戸電鉄長田駅下車・徒歩2分)

▽部屋 10室(Aタイプ9室、Bタイプ1室)

▽家賃(月額) Aタイプ3万5千円、Bタイプ3万7千円。共益費千円。敷金、家賃の3か月分

▽申込受付 1月5日(月)から。先着順で部屋が決定

▽市民課 ☎43・5023

市営住宅入居者

▽福良漁民住宅(福良丙) 1戸、7号、3K、室内階段2階建、風呂なし、単身不可、昭和41年度建築。家賃月額5700円〜1万2500円

▽入居収入基準 政令月収20万円以下対象(小学校就学前の子どものいる世帯等

は、26万8千円以下)

▽受付期間 1月5日〜15日

▽公開抽選 1月26日午前10時、西淡保健センター和室

▽申込 総合窓口センター ※4月以降、公営住宅募集では、入居収入基準を政令月収15万8千円以下に変更します

▽都市計画課 ☎37・3016

スキーツアー

▽南野協ふれあいS&Bツアー

▽日程 2月13日(金)〜15日(日)。午後7時発、午後8時30分帰着予定

▽行き先 鷲ヶ岳スキー場(岐阜県)

▽参加費 中学生以上4万1千円、小学生3万3千円、小学生未満〜4歳1万9千円、4歳未満5千円(2泊3食、交通費、リフト2日券、傷害保険を含む)

▽定員 先着80人

▽申込 市のホームページから申込用紙をプリントして、受付(1月10日・11日午前9時〜午後4時、三原公民館小会議室)へ提出

▽生涯学習文化振興課 ☎37・3020

親子雪体験日帰りツアー

▽対象 親子60人

▽日程 2月21日(土) 午前5時30分発、午後9時帰着予定

▽行き先 ハチ高原スキー場

▽参加費 大人5000円、小学生以下2000円(交通費、傷害保険を含む)

▽申込締切 1月23日(金) ☎42・4721

▽南あわじ市商工会青年部

ハッピーマジック

▽対象 独身の男女30人(ハッピーマジック入会が必要)

▽日程 2月21日(土)〜22日(日)。午前5時30分発、午後9時30分帰着予定

▽行き先 鷲ヶ岳スキー場

▽参加費 2万3000円(1泊2食、交通費、リフト1日券、傷害保険を含む)

▽申込締切 1月23日(金)

▽少子対策課 ☎44・3040

ソフトバレーボール大会

▽日時 2月8日(日) 午前8時30分

▽場所 三原健康広場体育館、文化体育館

▽種目 ①ファミリーの部(大人男女各1人、小学生

2人) ②トリムI部(男女各2人) ③トリムII部(男女各2人で、合計の年齢が140歳以上) ④レディースの部(女子のみ)。チームの登録人数の上限は、①〜③8人、④6人

▽参加費 ①④1000円、②③2000円

▽申込締切 1月15日(木)

▽申込方法 市のホームページから申込用紙をプリントして申込み。または大会事務局(松帆小学校、宮崎祐三) ☎36・2221まで

▽南淡新春囲碁大会

▽日時 1月18日(日) 午前9時30分〜(受付9時)

▽場所 南淡公民館

▽試合方法 3階級に分けて、ハンデイレール4局打ち

▽参加費 1500円(昼食付き)

▽申込締切 1月14日(水)

▽申込 南淡囲碁連盟(土居 ☎54・0136)

第29代クイーン淡路島の観光をPRするクイーン

▽申込締切 1月14日(水)

▽申込 洲本市観光協会では、淡路島の観光をPRするクイーン

2人) ②トリムI部(男女各2人) ③トリムII部(男女各2人で、合計の年齢が140歳以上) ④レディースの部(女子のみ)。チームの登録人数の上限は、①〜③8人、④6人

▽参加費 ①④1000円、②③2000円

▽申込締切 1月15日(木)

▽申込方法 市のホームページから申込用紙をプリントして申込み。または大会事務局(松帆小学校、宮崎祐三) ☎36・2221まで

▽南淡新春囲碁大会

▽日時 1月18日(日) 午前9時30分〜(受付9時)

▽場所 南淡公民館

▽試合方法 3階級に分けて、ハンデイレール4局打ち

▽参加費 1500円(昼食付き)

▽申込締切 1月14日(水)

▽申込 南淡囲碁連盟(土居 ☎54・0136)

身体障害者のための相談

▽日時 1月16日(金) 午後1時30分〜3時30分

▽場所 三原公民館小会議室

▽内容 障害のある人や家族のための相談

▽身体障害者生活支援センター ☎22・5444

NPO法人いちばん星

いちばん星の喫茶コーナー(市)が1月13日(火)からリニューアルします。日替わりランチも始めます。

▽いちばん星 ☎42・5556

淡路農林水産祭

▽日時 1月15日(木) 午前10時〜午後3時30分

▽場所 伊弉諾神宮(淡路市)

▽内容 農林水産物の展示即売会、粥占祭など

▽淡路農林水産祭事務局 ☎26・2099

住宅の耐震相談会

▽日時 1月15日(木) 午後1時30分〜3時30分

▽場所 洲本総合庁舎

▽内容 建築士事務所協会による住宅の耐震診断・改修などの相談

※無料。予約必要

▽申込 社家一級建築士事務所 ☎42・1018

110番は緊急電話です

110番は緊急通報のための番号です。緊急以外の問い合わせ、相談などは、県警などでも相談「#9110」をご利用ください。

▽日時 1月14日(水) 午前9時〜正午

聴覚障害者のための相談

▽日時 1月14日(水) 午前9時〜正午

▽聴覚障害者生活支援センター ☎22・5444

ご案内

桑間橋の架替工事

桑間橋の架替工事

県では、平成16年の台風23号で大きな被害があった洲本市桑間の三洋電機付近、旧国道28号の桑間橋の架替工事を1月上旬から着手します。

工事期間中、洲本市街地方面へは国道28号バイパスを利用いただくなど、渋滞回避にご協力ください。橋は22年秋頃の完成予定です。



▲灘黒岩水仙郷(2月下旬まで開園)

灘黒岩水仙郷周辺の美化活動

▽日時 1月21日(水) 午前8時〜約1時間。雨天中止

▽集合 灘黒岩バス停上駐車場。一般参加大歓迎

▽南あわじ市観光協会 ☎36・4079

竹林管理・竹資源利用研修会

▽日時 1月31日(土) 午前10時30分〜午後3時

▽場所 県立淡路島公園

▽内容 島内で増加する放置竹林への対策を学習。講義と見学会

▽定員 先着50人

▽申込締切 1月23日(金)

▽申込 洲本農林水産振興事務所 ☎26・2103

新鮮な野菜・魚介類の販売

「地産地消」の直売所

▽日時 毎月第4日曜日 午前9時〜正午

▽場所 福良漁業協同組合(駐車場は旧福良中学跡地)

▽内容 魚介類など

▽福良漁協 ☎52・0064

さんちゃん市

▽日時 年中無休

午前10時〜午後5時

▽場所 淡路ファームパーク イングランドの丘入口横

▽内容 野菜・果物・加工品

▽さんちゃん市 ☎43・2882

しつお朝市

▽日時 毎週日曜日

午前8時〜11時30分

▽場所 倭文まちづくりの丘(しつお団地上)

▽内容 野菜・果物

▽事務局 ☎46・0301

福多の朝市

▽日時 毎週日曜日

午前7時〜11時

▽場所 営農拠点センター横(榎列上幡多)

▽内容 野菜など

▽事務局 ☎42・1169

1月の無料相談



法律相談(先着9人)
◆内容 市顧問弁護士による相談
◆日時 13日(火)・27日(火) 13:30〜16:30
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023 予約必要

行政相談
◆内容 行政相談委員による相談
◆日時 8日(木) 13:30〜15:00
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023

移動消費生活相談
◆内容 契約や多重債務など(専門員が相談)
◆日時 21日(水) 13:00〜15:30
◆場所 三原市民センター 小会議室
◆申込 市民課 ☎43-5023

テレビ電話による法律相談
◆日時 毎週平日木曜日 13:00〜15:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 ☎0120-36-7830 予約必要

司法書士会による相談(法律・登記相談、先着4人)
◆日時 20日(火) 10:00〜12:00
◆場所 県洲本総合庁舎(多重債務相談、先着4人)
◆日時 26日(月) 10:00〜12:00
◆場所 県洲本総合庁舎
司法書士野口泰嗣事務所 ☎26-3123

行政書士による相談
◆内容 農地法・相続・契約関係
◆日時 13日(火) 13:30〜15:30
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 ☎0799-62-4681 予約必要

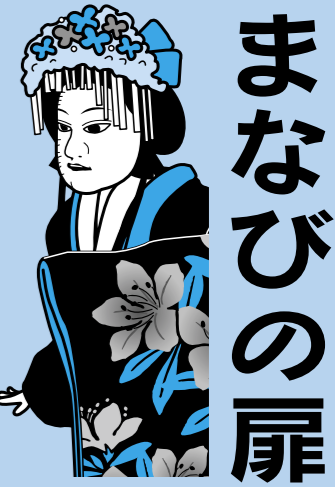
女性問題相談(家庭内暴力、セクハラなど)
◆内容 女性の相談員による面接相談
◆日時 16日(金) 13:00〜16:00
◆場所 県洲本総合庁舎
◆申込 ☎0120-36-7830 予約必要

教育相談
◆内容 保護者等の教育問題に対する相談
◆日時 5日(月) 13:00〜15:00
◆場所 県洲本総合庁舎(予約必要)
◆申込 淡路教育事務所 ☎22-4152

母子相談
◆内容 母子家庭や寡婦への相談
◆日時 毎週月金日の9:00〜17:00
◆申込 福祉課 ☎44-3013

家庭児童相談
◆内容 子どもの養護などの相談
◆日時 平日9:00〜17:00
◆申込 家庭児童相談室 ☎44-3013





～本と心のふれあいの場～

## みんなの図書館

☆開館時間／9時30分～19時  
ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで  
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も5時まで)  
☆休館日／月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

●1月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
④	⑤	6	7	8	9	10
11	12	⑬	14	15	16	17
18	⑱	20	21	22	23	24
25	⑳	27	28	29	⑳	31
					月末日	

※○はやすみです

●俺だって子供だ！  
宮藤官九郎著(文藝春秋)

「やっぱ子供ってめんどくせえ」から「やばい、今、可愛さのピーク」へ。生まれたてなのに態度が部長クラスの娘「かんぱ」の誕生から3歳まで、その成長を余すことなく観察した、私生活丸出しの爆笑子育て苦行。

●どうぶつどいっつーナッツ  
もしもいづれか/たごもりのりこ(絵本)

緑公民館図書室 ☎44-3008

●ちいさな魔女からの手紙  
角野栄子著(ポプラ社)

ひとりぼっちの少女のもとに次々と届き始めた手紙には、素敵な魔法がかかっています。20人の画家が描いた魔女の絵に、手紙形式の文章を添えた楽しい絵本。

●隠れ家&癒し宿'08-'09西日本編  
【一週間】編集部編(講談社)

西淡公民館図書室 ☎37-3028

●こままわるかな 親子でつくるこまの本  
成井俊美作(福音館書店)

よく回るこまをつくるには「真ん中(重心)」にしん棒を通すことが大切。型紙でつくるこま、自由な形のこま、いろいろな素材のこまの作り方を紹介するほか、簡単に重心がさがせる重心器のつくりかたも解説します。

●石原結實の元気になるしょうがレシピ  
石原結實著(日本文芸社)

三原図書館 ☎43-5037

●美智子さまの気品  
江森敬治著(主婦と生活社)

初めて民間から皇室に嫁いで50年。金婚式をおむかえになる皇后美智子さまが築かれた、国民と皇室を結ぶ懸け橋。その優しさと慈しみに満ちた歳月を振り返る。

●えりまぎの花  
中島和子作/いもようこ(絵)かひのくに

南淡図書館 ☎53-0234

「南あわじ市文化体育館」 受講生募集

## 初回トレーニング講習会

トレーニングルーム  
を利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます。

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
1月16日	金	13:30～	19:00～
1月18日	日	10:30～	14:00～
1月24日	土	10:30～	14:00～

◆対象者 16歳以上 ◆1講習会定員 6人  
◆受講料 500円 ◆利用料金 200円(2回目以降)

## エアロビクスダンス

リズムに合わせて楽しく身体を動かしながら脂肪を燃焼させ、スタミナアップを図りませんか？

◆対象者 16歳以上  
◆受講料 10回5,000円(第1回の講習時に集金)  
◆受講日 1月20日～3月24日までの毎週火曜日(全10回)午後7時30分～  
◆申込 1月6日午前8時30分～。文化体育館(☎50-5077)へ。※お子様連れでの受講はご遠慮ください

県立淡路景観園芸学校  
「景観園芸専門研修」

▽内容 社会人・大学生を対象に、それぞれ抱える課題

▽場所 緑公民館

▽内容 環境問題をテーマに講演やふるしき包み講習、エコクイズ大会など

園芸局 県民運動課 ☎26-2047

淡路くいのこぼろば展

▽日時 1月24日(土) 午後1時30分～4時

▽場所 緑公民館

▽内容 環境問題をテーマに講演やふるしき包み講習、エコクイズ大会など

園芸局 県民運動課 ☎26-2047

踊りや体操、遊びをします。

▽日時 1月24日(土)・2月21日(土)・3月28日(土) 午前10時～11時

▽場所 三原健康広場2階

▽対象 3歳～12歳。各回先着20人

▽費用 300円/回

▽持参品 室内シューズ、飲み物、タオル

園芸局 県民運動課 ☎26-2047

「南あわじ市文化体育館」 受講生募集

## 初回トレーニング講習会

トレーニングルーム  
を利用する場合、初回のみこの講習会を受講していただきます。

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
1月16日	金	13:30～	19:00～
1月18日	日	10:30～	14:00～
1月24日	土	10:30～	14:00～

◆対象者 16歳以上 ◆1講習会定員 6人  
◆受講料 500円 ◆利用料金 200円(2回目以降)

## エアロビクスダンス

リズムに合わせて楽しく身体を動かしながら脂肪を燃焼させ、スタミナアップを図りませんか？

◆対象者 16歳以上  
◆受講料 10回5,000円(第1回の講習時に集金)  
◆受講日 1月20日～3月24日までの毎週火曜日(全10回)午後7時30分～  
◆申込 1月6日午前8時30分～。文化体育館(☎50-5077)へ。※お子様連れでの受講はご遠慮ください

▽申込期限 1月15日(木)  
園芸局 ☎53-1212

●第57回天体観測会  
「オリオン大星雲を見よう」

▽日時 1月24日(土) 午後8時～

▽場所 神代小学校校庭

▽その他 悪天候時は神代地区公民館でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴

淡路人形座のお正月

◆正月イベント 大鳴門橋記念館内、1月1日午前11時45分～1時、福豆振舞、豪華商品が当たる抽選会。2日午前11時45分～1時、獅子舞、たこ踊り、太鼓演

園芸局 ☎53-1212

ミニランポリンの上で跳ねたり、走ったりを中心に、

◆三番叟奉納 1月2日午前8時～10時(三条八幡神社脇宮、午前9時～11時)

園芸局 ☎52-0260

常藤和子の「リサイクル収納術」

雑誌やテレビでおなじみのリサイクル収納アドバイザー常藤和子氏が超合理的な収納術を教えます。

▽日時 1月24日(土) 午後1時30分～

▽場所 三原公民館大ホール

▽入場料 500円

園芸局 ☎43-5038

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽大夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形浄瑠璃資料館

3月11日(水)まで

園芸局 ☎43-5038

参加ランナー募集

▽日程 2月22日(日)

▽コース 南淡路うずしおライン(南あわじ市福良)

▽種目 ハーフ、10km、5km、2km(陸連登録者、性別、年齢等で部門分け)、ファミリー(幼児3歳以上)

園芸局 ☎43-5038

働く婦人の家イベント

◆クッキング

▽内容 地元野菜を使って家庭で出来る簡単な料理

▽日時 1月24日(土) 午後2時

▽定員 先着20人、男女不問

▽費用 材料費500円程度

▽申込締切 1月17日(土)

▽申込 働く婦人の家 ☎43-2326

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽大夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形浄瑠璃資料館

3月11日(水)まで

園芸局 ☎43-5038

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽大夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形浄瑠璃資料館

3月11日(水)まで

園芸局 ☎43-5038

働く婦人の家イベント

◆クッキング

▽内容 地元野菜を使って家庭で出来る簡単な料理

▽日時 1月24日(土) 午後2時

▽定員 先着20人、男女不問

▽費用 材料費500円程度

▽申込締切 1月17日(土)

▽申込 働く婦人の家 ☎43-2326

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽大夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形浄瑠璃資料館

3月11日(水)まで

園芸局 ☎43-5038

淡路人形浄瑠璃資料館

◆郷土が生んだ文楽大夫「五世・竹本伊達大夫」遺品展、淡路人形浄瑠璃資料館

3月11日(水)まで

園芸局 ☎43-5038

ぶんかざい 南あわじの文化財

シリーズ

この像は、もとは隣接する庄田八幡神社にあったといわれますが、明治時代の神仏分離によって平等寺(倭文)に移されたといわれています。現在は同寺院境内の薬師堂に安置されています。

両肩に衣をかける通肩の姿で立つこの像は、正面から見ると肩の線は丸くならかたで、両ひじをゆったりとかまえ、胸部から腹部へさらに股のあたりにかけての抑揚が、流麗な衣文線と相まって微妙に表現され、豊かな気分に満ちた体つきを見せています。像全体に藤原時代の彫刻の作風がよく表されており、おそらく12世紀前半をくだらない時期に制作されたと考えられています。昭和43年に兵庫県指定重要文化財に指定されています。

▲木造薬師如来立像

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
  - 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
  - 産業文化センター ☎38-0201
  - 淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
  - 埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
  - 西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
  - ゆとりっく ☎36-5789
  - サンプル ☎42-4994
  - サイクリングターミナル ☎42-5310
  - 三原健康広場 ☎42-5630
  - 南淡B&G海洋センター ☎52-2404
  - 阿万スポーツセンター ☎55-0652
  - 賀集スポーツセンター ☎54-0779
  - 文化体育館 ☎50-5077
  - 吹上浜野外教育センター ☎55-0948
- 公民館等
- 働く婦人の家 ☎43-2326
  - 緑公民館 ☎44-3008
  - 西淡公民館 ☎37-3028
  - 三原公民館 ☎43-5038
  - 南淡公民館 ☎50-3048
  - 松帆地区公民館 ☎36-2137
  - 湊地区公民館 ☎36-2055
  - 津井地区公民館 ☎38-0201
  - 丸山地区公民館 ☎39-0210
  - 阿那賀地区公民館 ☎39-0011
  - 伊加利地区公民館 ☎39-0567
  - 西淡志知公民館 ☎36-5526
  - 榎列公民館 ☎42-2393
  - 八木地区公民館 ☎42-5956
  - 市地区公民館 ☎42-5957
  - 神代地区公民館 ☎42-5958
  - 三原志知公民館 ☎42-6343
  - 賀集地区公民館 ☎54-0331
  - 北阿万地区公民館 ☎55-0055
  - 潮美台地区公民館 ☎52-0430
  - 阿万地区公民館 ☎55-0046
  - 灘地区公民館 ☎56-0001
  - 沼島地区公民館 ☎57-0001

# 1月の健康カレンダー

## ● 介護予防健康教室

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病・栄養・介護予防の相談	22 木	9:30～11:00	仁尾荘

## ● 愛育班活動

内容	日曜日	時間	場所
愛育班活動	16 金	9:30～12:00	沼島総合センター

## ● 運動教室

内容	日曜日	時間	場所
エアロビクス・ストレッチ体操 (要予約)	30 金	13:30～15:00	緑保健福祉センター

## ● 健康相談

内容	日曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定、体脂肪測定など	6 火	9:00～11:00	三原保健センター
	7 水	〃	緑保健福祉センター
	19 月	〃	西淡保健センター
	26 月	〃	南淡福祉保健センター

## ● 個別健康教室

内容	日曜日	時間	場所
糖尿病予防教室。軽症糖尿病で64歳までの方を対象。月1回5か月コース (要予約)	6 火	8:40～15:40	三原保健センター
	7 水	8:40～11:20	緑保健福祉センター
	19 月	〃	西淡保健センター
	26 月	8:40～15:40	南淡福祉保健センター

## ● 乳幼児健康カレンダー

内容	日曜日	受付時間	場所
強い歯・幼児フッ素塗布 (17年10月・18年4月生)	6 火	13:00～13:15	緑保健福祉センター
2歳児歯科健診 (18年10月生)	20 火	13:00～13:15	
母親学級	8 木	13:15～13:30	
遊びの教室	22 木	9:30～(予約制)	
発達支援相談	22 木	13:30～(予約制)	
育児相談 (19年11月生)	7 水	13:00～13:15	
育児相談 (20年6月生)	14 水	〃	
3歳児健康診査 (17年12月生)	21 水	〃	
1歳6か月児健康診査 (19年6月生)	28 水	〃	
10か月児健康診査 (20年3月生)	23 金	12:30～12:45	
4か月児健康診査 (20年9月生)	16 金	12:30～12:45	南淡福祉保健センター
10か月児健康診査 (20年3月生)	13 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
4か月児健康診査 (20年9月生)	27 火	12:30～12:45	緑保健福祉センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン (20年8月生)	27 火	9:45～10:00	西淡保健センター

( )内は対象です。

## ● 献血

日曜日	受付時間	場所
19 月	14:30～16:30	南淡公民館



※「いきいき教室」、「リハビリ教室」、「足腰ピンシャシ教室」、「脳」の健康教室、「お達者教室」のお問い合わせは、地域包括支援センター ☎44-3006) まで。それ以外は健康課 ☎44-3004) へ。

## ● A型リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
機能訓練を必要とされる方を対象 (要予約)	28 水	13:30～15:30	緑保健福祉センター

## ● 特定保健指導

内容	日曜日	時間	場所
保健指導・運動など (要予約)	15 木	13:15～15:00	緑保健福祉センター

## ● いきいき教室

内容	日曜日	時間	場所
介護予防教室 (健康チェック・体操・認知症予防・レクリエーションなど) 65歳以上の方を対象 (要予約)	6 火	13:30～15:00	三原保健センター
	7 水	〃	南淡福祉保健センター
	14 水	〃	緑保健福祉センター
	14 水	〃	西淡保健センター
	15 木	13:00～15:00	沼島総合センター

## ● リハビリ教室

内容	日曜日	時間	場所
転倒予防のための下肢筋力・バランス力向上運動。65歳以上で筋力低下、移動能力の低下がある方を対象 (要予約)	8 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
	8 木	13:30～15:00	西淡保健センター
	13 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
	13 火	13:30～15:00	三原保健センター
	22 木	10:00～11:30	緑保健福祉センター
	22 木	13:30～15:00	西淡保健センター
	27 火	9:30～11:30	南淡福祉保健センター
27 火	13:30～15:00	三原保健センター	

## ● 足腰ピンシャシ教室

内容	日曜日	時間	場所
介護予防の運動教室 (筋力向上トレーニング、転倒予防エクササイズ、リズム体操など)	9 金	9:30～11:30	三原市民センター
	9 金	13:30～15:30	西淡公民館
	16 金	9:30～11:30	緑保健福祉センター
	16 金	13:30～15:30	賀集公民館
65歳以上の方を対象 (要予約)	23 金	9:30～11:30	三原市民センター
	23 金	13:30～15:30	西淡公民館
	30 金	9:30～11:30	緑保健福祉センター
30 金	13:30～15:30	南淡福祉保健センター	

## ● 脳」の健康教室

内容	日曜日	時間	場所
認知症予防の教室。読み書き計算など 65歳以上の方を対象 (要予約)	5 月	〃	〃
	13 火	9:30～10:30	三原保健センター
	19 月	10:30～11:30	〃
	26 月	〃	〃

## ● お達者教室

内容	日曜日	時間	場所
音楽療法 65歳以上の方を対象 (要予約)	19 月	13:30～15:00	三原保健センター
	26 月	〃	〃

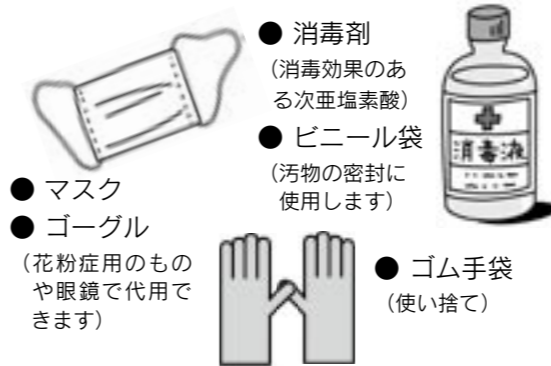
### 休日応急診療所 (広域消防南淡分署 ☎53-1536)

診察日	9:00～16:30	19:00～22:30
1月1日(木)	橋田友孝 医師	宮崎美枝 医師
1月2日(金)	福原正博 医師	村野謙一 医師
1月3日(土)	前田昌己 医師	浦瀬 巖 医師
1月4日(日)	宮崎美枝 医師	西口 弘 医師
1月11日(日)	穀内純江 医師	斉藤雅文 医師
1月12日(月)	鈴木俊示 医師	渡辺 優 医師
1月18日(日)	富本喜文 医師	柴田亮平 医師
1月25日(日)	友清龍一郎 医師	高田育明 医師

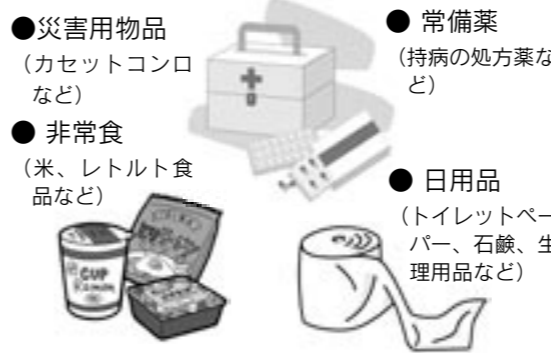
### 備蓄は最低でも2週間分必要です

新型インフルエンザの最大の防御法は、外出をひかえること。兵庫県などから「自宅待機」の要請が出ることもあるので、食料や日用品などを備蓄しておきましょう。

#### 対新型インフルエンザ物品



#### 非常食や常備薬、日用品など



新型インフルエンザの流行期に、のどの痛みや発熱、咳などの症状が現れたら...  
 まずは保健所に相談し、今後の対応を聞きましょう。直接医療機関に向うと、他の患者さんに感染させてしまう恐れがあります。  
 また、感染者が増えれば、家庭で看病するケースが出てきます。上図の対新型インフルエンザ物品を使い、家庭内での感染者を広げない取り組みも必要になってきます。

毒性の強い鳥インフルエンザウイルス(H5N1)の感染者がアジアを中心に少しずつ増加。数例とはいえずヒトからヒトへ感染し、致死率約60%と、その死亡率が非常に高いと報告されています。また、このウイルスから変異し、ヒトからヒトに効率よく感染するとされる「新型インフルエンザウイルス」は、

### 新型インフルエンザに備えよう

今、誰も免疫(抵抗力)を持っていません。そのため一度発生すると、短期間のうちに地球規模で大流行する危険性があります。  
 現時点で、こうした性質を持つ新型インフルエンザは確認されていません。しかし、もしも「新型、発生」となった場合を考えて、十分な備えが必要です。

#### 家庭でできる予防策

インフルエンザは主に、感染者の咳やくしゃみ、つばに含まれるウイルスを吸い込むことで、感染します。外出の際の対策を忘れずにしましょう。

#### 対策の例



### 休日小児救急診療 (県立淡路病院)

診察日	担当医師	備考
1月1日(木)	平山 毅 医師	受診前に電話をおかけください。☎23-2700 担当医は都合により変更になることもあります。
1月2日(金)	植村幹二郎 医師	
1月3日(土)	坂口美奈子 医師	
1月4日(日)	田中一宏 医師	
1月11日(日)	平山 毅 医師	
1月12日(月)	植村幹二郎 医師	
1月18日(日)	坂口美奈子 医師	
1月25日(日)	奥村 司 医師	

### 時間外診療病院

曜日	病院名	曜日	病院名
月	平成病院	木	翠鳳第一病院
火	平成病院	金	中林病院
水	八木病院	土	翠鳳第一病院
	中林病院	平日18:00～23:00	
	南淡路病院	土曜13:00～23:00	

### WEBサイトでの情報入手

厚生労働省  
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou04/index.html>  
 国立感染症研究所感染症情報センター  
<http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>



●年齢別ひろば

ひろば名	内容	開催日
うさちゃんひろば (0歳児対象)	フォトスクラップ ブッキング (写真10枚持参、 参加費300円)	20日(火)=なんたん、 21日(水)=みはら、 27日(火)=みどり、せいだん (10:30~11:30)
ぞうくんひろば (1歳児以上)	お正月遊び (合同イベント、 参加費300円)	9日(金) 10:30~ 11:30、働く婦人の家

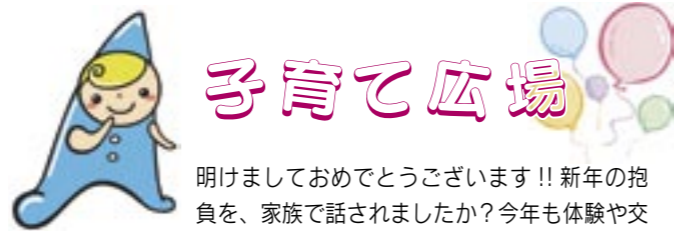
●催し

行事名	内容	日程
作って遊ぼう!!	鬼の手作りおもちゃ (参加費50円)	各センターで実施。 締切15日

お申し込みは、各センターへお電話ください。



▲千支(うし)の置物づくり  
(みはら)



明けましておめでとうございます!! 新年の抱負を、家族で話されましたか? 今年も体験や交流を通して親子のコミュニケーションを大切に、たくさん笑顔に出会いたいと思います。ちょっとした体験や友だちとの出会いから子どもたちは、大きく成長します。心を育ちそびれさせないために、甘やかさず、甘えさせてあげてくださいね。

●ふれあいひろば (自由遊びの広場、申込不要)

センター	1月の開催日	場所	時間
せいだん	8,13,15,22,27,29	松帆活性化センター	9:30
みはら	8,10,15,20,22,27,29	働く婦人の家	~
みどり	7,14,16,21,28,30	緑保健福祉センター	11:30
なんたん	7,16,17,19,26,30	南淡公民館	11:30

●土曜ふれあいひろば (自由遊びの広場、申込不要)

センター	開催日	場所	時間
みはら	1月10日	働く婦人の家	9:30~11:30
なんたん	1月17日	南淡公民館	

子育て学習センター、9:00~13:00

みどり ☎44-3008 せいだん ☎37-3028  
みはら ☎42-7703 なんたん ☎50-3048

子どもの体力向上にトランポ・ロビックス



▲トランポ・ロビックスを楽しむ子どもたち

▼取り組みを発表する上田さん

11月28日、千葉県幕張メッセで開催された「全国体育指導委員研究協議会」の分科会で、南あわじ市体育指導委員の上田龍司さんが「地域で取り組む子どもの体力向上」というテーマで事例研究発表を行いました。

内容は、平成18年度から市内で行っている、新しいスポーツ「トランポ・ロビックス」について。トランポ・ロビックスとは、直径90cmの小さなトランポリンを使って身体を動かす運動で、エアロビックスのように音楽に合わせて、有酸素運動を行います。子どもの成長に合わせて、アレンジして楽しむことなどが紹介されました。

発表後、全国各地から来場した体育指導委員らと活発な意見が交わされました。(17頁に関連記事)

広報クイズ

倭文安住寺で1月11日

日に行われる「蛇供養」から。この蛇は、目はみかん、舌は布、足はサカキでできています。胴体は何で作られているのでしょうか?



▲重さ約100kgの大蛇を抱え、地区を練り歩きます

正解者の中から抽選で5人の方に、図書カード1,000円分をプレゼント! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

■応募方法 (全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報または南あわじ市に対するご意見・ご感想をお書きの上、情報課までご応募ください。

■応募メー 1月9日(金) ※消印有効

〒656-0472 南あわじ市市善光寺18-27  
南あわじ市役所情報課広報クイズ係 宛  
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)  
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

まちの動き

●人口 52,698人(前月比-26人)

(男) 25,434人(前月比-24人)

(女) 27,264人(前月比-2人)

●世帯数 18,379世帯(前月比+13世帯)

※平成20年12月1日現在

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	届出日
松野 卓(尼崎市)	寺嶋 和代(尼崎市)	11月20日
十河 明弘(神代)	大植 章絵(洲本市)	11月22日
岸本 栄治(榎列)	竹口 真代(湊)	11月22日
立川 雄一(北阿万)	松下 千恵(榎列)	11月22日
土井 克文(阿万)	水本 理恵(榎列)	11月23日
山上 佳彦(倭文)	榎本 成子(福良)	11月23日
竹内 俊喜(北阿万)	榎本 直美(志知)	11月24日
戸田 祐司(市)	中原 茜(神代)	11月25日
林 雄一郎(福良)	田中 裕子(大阪府)	11月26日
向山 潤(市)	土井 美和(福良)	12月1日
碓 勝徳(榎列)	福原 知佳(福良)	12月2日
田中幸二郎(志知)	阿部 紀子(徳島県)	12月4日
濟藤 雅文(津井)	利田 紫(洲本市)	12月7日
田中 伸一(淡路市)	坂川 仁美(賀集)	12月7日
金崎 佳史(志知)	桑平 李華(志知)	12月10日
檜野 芳博(伊加利)	千葉 尚子(宮城県)	12月12日

平成20年12月15日までの受付分(敬称略)  
※この欄への掲載を希望する人は、届出のときに窓口へお申し出ください

死亡 お悔やみ申し上げます

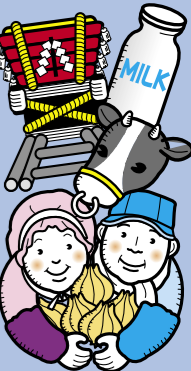
氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
前平せつの	97	神戸市	11月19日	末廣千鶴子	92	賀集	12月2日	興津 茅子	84	松帆	12月9日
前川 高文	56	賀集	11月20日	山口 和夫	85	倭文	12月3日	瀧本ふさよ	85	阿万	12月9日
篠田 嘉郎	86	賀集	11月23日	柏木 美恵	69	福良	12月4日	野水八ナ子	99	津井	12月10日
宮崎 芳松	88	福良	11月24日	仲野小枝子	86	志知	12月5日	藤野 晴久	72	賀集	12月10日
玉久保政雄	78	湊	11月25日	池田 隆治	80	賀集	12月5日	居神 由男	83	福良	12月12日
井上 正己	85	福良	11月27日	山野ともゑ	87	阿那賀	12月6日	桑原 芳三	69	福良	12月13日
中道たける	94	榎列	11月28日	前田千代子	70	松帆	12月6日	榮 志ずゑ	95	松帆	12月14日
堀越 道夫	86	賀集	11月28日	山岡 守	73	阿万	12月6日	高岡登喜子	75	松帆	12月14日
柏木ちよこ	94	阿那賀	11月28日	栗原こまつ	93	八木	12月6日	小松 由美	77	福良	12月14日
雨堤とし子	75	松帆	11月28日	伊達ふじゑ	91	広田	12月7日	川崎まさ子	81	倭文	12月14日
山田 治昌	66	灘	12月1日	仲野まつへ	94	市	12月7日				
藤江 一郎	88	八木	12月1日	近藤みゆき	83	松帆	12月7日				

出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
江本 泰基	男	幸 義	賀集	11月6日
原口 惺羽	男	哲 也	志知	11月8日
古東 弥樹	男	佳 明	松帆	11月9日
堀川 晴貴	男	拓 也	榎列	11月11日
藤原 蒼甫	男	智	北阿万	11月11日
木田 光紀	男	明 宏	八木	11月13日
入汐 乃亜	女	利 光	松帆	11月17日
松崎 悠斗	男	昭 二	榎列	11月18日
富本 蓮太	男	岳 雄	八木	11月18日
増田 心	女	敏 治	松帆	11月20日
村上琥次郎	男	亨	八木	11月22日
富永 柚妃	女	優 貴	神代	11月22日
細川 丈瑠	男	佳 宏	八木	11月24日
西山 蓮	男	浩 二	北阿万	11月25日
井上玲愛菜	女	真 一	福良	11月25日
後藤 颯志	男	正 樹	志知	11月25日
北崎 義狭	男	雅 晃	阿万	11月26日
法月 義気	男	正 義	福良	11月26日
木本 匠真	男	好 徳	神代	11月27日
片山 裕翔	男	恭 啓	賀集	11月27日
肥田 麻央	女	雅 啓	賀集	11月29日
藤濤 吾羽	男	賢 人	潮美台	11月29日
今村 千鶴	女	裕 二	宝塚市	11月30日
吉田 倅大	男	幸 司	八木	11月30日
滝本 蒼空	女	拓 之	神代	12月1日
大道 愛希	女	真 之	倭文	12月1日
神木 玲穂	男	誠	福良	12月4日
田代 遥斗	男	康 裕	芦屋市	12月9日

※12月号の正解は「イングラント」。87通の応募がありました。





## 論鶴羽古道の石碑を建立



▲石碑の除幕式に出席した地元関係者の皆さん

### 登山シーズンを前に

灘黒岩水仙郷の開園に合わせ、多くの登山客が訪れる、論鶴羽神社前に「論鶴羽古道」を示す石碑が建立されました。高さ160cmの石碑には、「論鶴羽古道」を上部に表示し、表参道（灘黒岩）と裏参道（論鶴羽ダム・牛内ダム）の入り口までの距離が表示されています。

11月23日、山開きの神事に併せ、神社役員約20人が出席

する中、石碑の除幕式が行われました。翌24日には、黒岩自治会の方により、論鶴羽古道の清掃も行われました。

論鶴羽山は、平安時代から明治以前まで修験者の霊場として栄え、古道は、世界遺産の「熊野古道」に並ぶ信仰の道として、また地域の人々の生活の道として活躍。現在、近畿百名山などに選定され、登山やハイキングの道としても注目を集めています。市のホームページで、登山道のパンフレットを掲載しています。

## 世界に飛ばたく淡路人形浄瑠璃

### 淡路人形座と三原・淡路三原高校が海外公演へ

淡路人形座と三原・淡路三原高校郷土部の2団体が、このほど海外公演を行います。

三原・淡路三原高校は、1月5日から10日間、フランスのパリ市とクロミエ市で公演。淡路人形座は2月10日から約1か月、アメリカとカナダの主要都市で公演します。

淡路人形浄瑠璃は、国の重要無形民俗文化財に指定されており、日本を代表する伝統



▲練習に励む三原・淡路三原高校郷土部員

## 昔ながらの「だるま窯」で焼き芋

### 津井幼稚園児が山田脩二さんと交流



▲だるま窯の前に、山田さん（左奥）と園児たち

瓦産業がさかんな津井地区では、かつて瓦を焼く小型の「だるま窯」が200基ほど点在していました。しかし近年の大量生産に伴い、大型のガス窯が主流になり、その姿が見られなくなっていました。

この窯を復活させようと、昨年2月から、山田脩二さんから地元の瓦師20人が、製作を進め、昨年4月に完成させました。薪で一昼夜、焼き上げることにより、焼きムラができ、昔ながらの独特の味わいのある瓦が生産できます。

山田さんは、日本を代表す

る写真家として活躍後、昭和57年から津井に移り住み、瓦師へと転身。現在は瓦業界の振興のため多方面で活躍されています。

12月3日、地元・津井幼稚園児38人を招いて、瓦を焼いた後の余熱で作った焼き芋を振舞いました。昔はこの窯で芋や餅を焼いて食べられたことがあり、ほのかに木の香りがする焼き芋は、中までしつとりとやわらかく、絶品。園児は「おいしい」と喜んで食べていました。山田さんは「産地の子どもにとって、こんな思い出も印象深く残るので」と笑顔で話していました。

## 広報朗読テープ300号

### ボランティア活動25周年の西淡C・M・C

西淡C・M・Cは、カラオケ愛好家が集まって結成されたボランティア団体です。佐藤繁俊さん（松帆）を会長に21人のメンバーは、25年もの間、自慢の声を活かして、老人ホーム訪問や市の広報朗読テープ作製のボランティア活動に取り組みされています。

広報紙の朗読では、地域の目の不自由な方々にとって、有意義な情報を選び、聞き取りやすい表現に配慮して毎月録音されています。

90分テープA面には、広報の朗読を、B面には、ふれあいコーナーとして、施設訪問の様子録音されます。

12月2日、松帆活性化センターで、広報12月号の朗読で300号記念となる収録が行われました。この日、8人で朗読箇所を割り振ったあと、心待ちにしている人たちの姿



▲広報を朗読し、テープに録音

## 冬季の農作業

### レタス・白菜・玉葱

市内各地で現在、玉葱の定植やレタス・白菜の収穫、出荷が盛期を迎えています。玉葱の定植では、手植えから「移植機」を導入する農家が増えました。レタス収穫では、人手で1球ごと丁寧に収穫されたレタスを自動で包む「包装機」など、機械化による省力化が進んでいます。昨年秋には雨が多く、野菜の植え付けに苦労がありましたが、12月のレタスの市場価格は良く、正月以降も農家の皆さんは、他の野菜にも期待を膨らませながら農作業に励まれています。



▲一球一球丁寧に収穫されるレタス（市善光寺）

## 元気な唄声響く

### 南淡路だんじり唄交流会

壇尻を持たない団体のだんじり唄交流「第13回南淡路だんじり唄交流会」が12月7日、10団体が出演して、今年3月に閉校する志知高校で開かれました。子どもの元気な唄から指導者の熟練の唄まで、老若男女の唄声が体育館に響きわたり、会場からは大きな拍手が送られていました。「岸壁の母」の演目で出演した志知高校郷土芸能部もOBとの共演で感情のこもった熱演を見せていました。



▲だんじり唄を熱唱する愛好グループの皆さん

## おめでとう

### 阿部茂幸さんに全国体育指導委員功労者表彰



▲阿部さん  
文部大臣から南あわじ市体育指導委員長の阿部茂幸さん（沼島）に、全国体育指導委員功労者表彰が贈られました。

### 森崎文明さんに社会教育功労者表彰



▲森崎さん  
文部大臣から社会教育功労者表彰（青少年教育）が、森崎文明さん（福良）に贈られました。

### 森崎さんは、元国立淡路青少年交流の家職員で、

退職後も外部指導員として、海洋学習の指導と安全確保に携わり、長年にわたって、青少年の健全育成に尽くされました。

### 由井花子さんに地域文化功労者表彰



▲由井さん  
永年永年、淡路人形浄瑠璃の保存と継承に尽力されている由井花子（芸名：竹本友喜美）さん（福良）に文部科学大臣から地域文化功労者表彰が贈られました。

### 阪本栄治さんにもしびの賞



▲阪本さん  
県が地域文化の向上に貢献した人を表彰する「としびの賞」。このほど、だんじり唄指導者の阪本栄治さん（阿万）に贈られました。

阪本さんは、淡路だんじり唄振興会会長や淡路素義審査会、淡路人形協会の役員も勤め、地域の伝統芸能継承に務められています。

1月18日(日) 9:00~18:30

会場:三原公民館 大ホール

芸能部門

和太鼓、ダンス、郷土芸能、創作芸能など  
多分野集結

勇壮な舞、優雅な調べ、心躍る音楽。  
市内で芸能活動に励む人々が一同に  
集結する初めての文化祭。  
皆さまおそろいでご来場ください。

プログラムは、1月10日(土)の新聞折込チラシ  
または、市ホームページをご覧ください。

第1回 南あわじ市  
ふれあい文化芸能祭 40団体が出演!!

1月11日(日)~18日(日)

開催 9:00~17:00

文化部門

写真、盆栽、絵画、  
手工芸、書道

■会場案内

- ・写真の部 : 緑市民センター
- ・盆栽の部 : 西淡公民館
- ・手工芸の部 : 西淡公民館
- ・絵画の部 : 三原公民館
- ・書道の部 : 南淡公民館

※盆栽は13日(火)で展示終了



＜お問い合わせ＞

南あわじ市文化団体連絡協議会事務局

生涯学習文化振興課 ☎ 37-3020

うずしお朝市を始めて5年余りが経ちました。福良港で水揚げされる魚介類は、高品質なため、京阪神でも高値で取引されています。そのため、水揚げされた物のほとんどが島外に流れてしまい、地元の人でも福良湾の魚を味わえないことが多くあります。もともと地元の人や観光客に知ってもらいたいことや、地産地消にもつながることから、うずしお朝市を開催しました。

また現在、福良漁協では、福良沖で養殖しているトラフグを「淡路島3年とらふぐ」として、特許庁が認定する地域団体商標登録に向けて活動しています。

11月の朝市では「大試食会」を行い、天然フグに劣らぬ弾力や透明感があると、お客様からも好評でした。

福良漁業協同組合

- ◆組合長 前田若男
- ◆朝市 毎月第4日曜、福良漁協前 圃同組合 ☎ 52-0064



▲新鮮な魚介類が並ぶ「うずしお朝市」

わがまち  
福良港  
交流・PRの場「うずしお朝市」

福良漁業協同組合